中卒労働者(ワーカー)から始める
9
High school life starting
from the junior high school
graduate workers
高校生活
COMICS
佐々木ミノル
Minoru Sasaki Presents

中卒労働者(ワーカー)から始める高校生活 9

佐々木ミノル

Minoru Sasaki Presents

Contents

Story

二年生に進級した
真実たちは、
生徒会交流会のため、
合宿へ。
青春の一泊は濃く、
莉央は新たな世界への
扉を開くことに――。

■「コミックヘヴン」
2017年6月～2017年10月掲載分収録

29時限目
校外活動
(アルバイト)①

片桐くん
覚えてる？
2年生の
生徒会
交流会
私ね
あの時
色んな勇気を
もらったのよ
色んな人から

みなさん
おはよう
ございます

今年の
生徒会交流会
「終わりの言葉」を

山能高通信制
総務・楠さんから
頂きます

楠さん

はい

みなさん
よく眠れた
ようですね

今年は
平穏に交流会を
終えること

私は誇りに
思いますよ

たまーにね

交流会が
楽しくて
羽目外しちゃう
年があるんです
けどね

飲酒で
騒いじゃったり

なんかねえ真彩の夢に一条くん出てきた気がするよ——

…

………

覚えてないってすごい寝呆け方だな…

通信制高校の生徒はね

就労していたり
成人していたり
みんなバラバラだから
先生方も1人の人間として信頼して厳しい校則を設ける事をしないんです
ルールがないから自由なんだけど
自由ってのは逆に難しい事なんだ
ルールがある方が本当は楽なんだと私は思う
レポートが遅れても叱られる事はないよな
自分が困るだけ
スクーリングも同じだ
「自由には責任が伴う」という言葉もあるだろう?
難しい事なんだ
レポートもスクーリングもできるけど
そんなの働いてない私には

当然で…
若き同級生達よ
責任を持って学ぶ君達を私は尊敬するよ
共に頑張ろう

パチ
パチ
パチ
パチ
パチ
あの
今回は
ありがとう
ございました
やあ
こちらこそ
楽しかったよ
片桐くん

来年また
会いたいな
…………
はい
あの時
私

色んな人から

がんばれって言われた気がしたの

アルバイト募集中

Donny's

そうです
アルバイトの…
16です
もうすぐ
17…
はい
はい
き…
緊張した
…!

私
アルバイトする
私
アルバイトする!
ポコン
アルバイト?
……
どこで?
池衣の
ファミレスなんだけど
面接受けてみたくて…

母さんには
話した？

うぅん
…

じゃあ

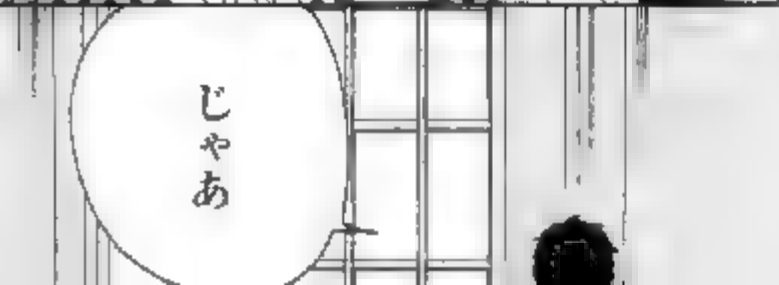
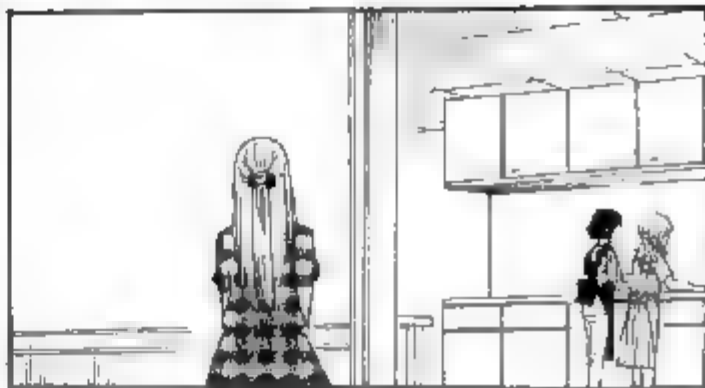
自分で話しなさい

……

私
アルバイトする!

頑張るって
これか……

金あんのに
わざわざ…

ん?

「私 働いてないから」

だから気にな
だけだ

「自信がなくて
人と比べて
しまって」

「ちゃんと
がんばるから」

あ
いや
別に…
なんでも
ないっす
…お前さ

それ
アレだろ?
彼女だろ
え!!
まこ
彼女いんの!?
ガタ
ガタ
あやしーと
思ってたんすよ
俺は常々…
ウソ
なんで自慢
しねえんだよ
お前!
どこで
見つけた
学校か!?
学校!?
学校で彼女
作るとか
いやらしいなお前〜〜〜
あ
ダッ
逃げんな
この野郎ーーー!
わははは
吐けーー

つも～～～……
面倒くせえ……

アルバイト
片桐くんは反対??

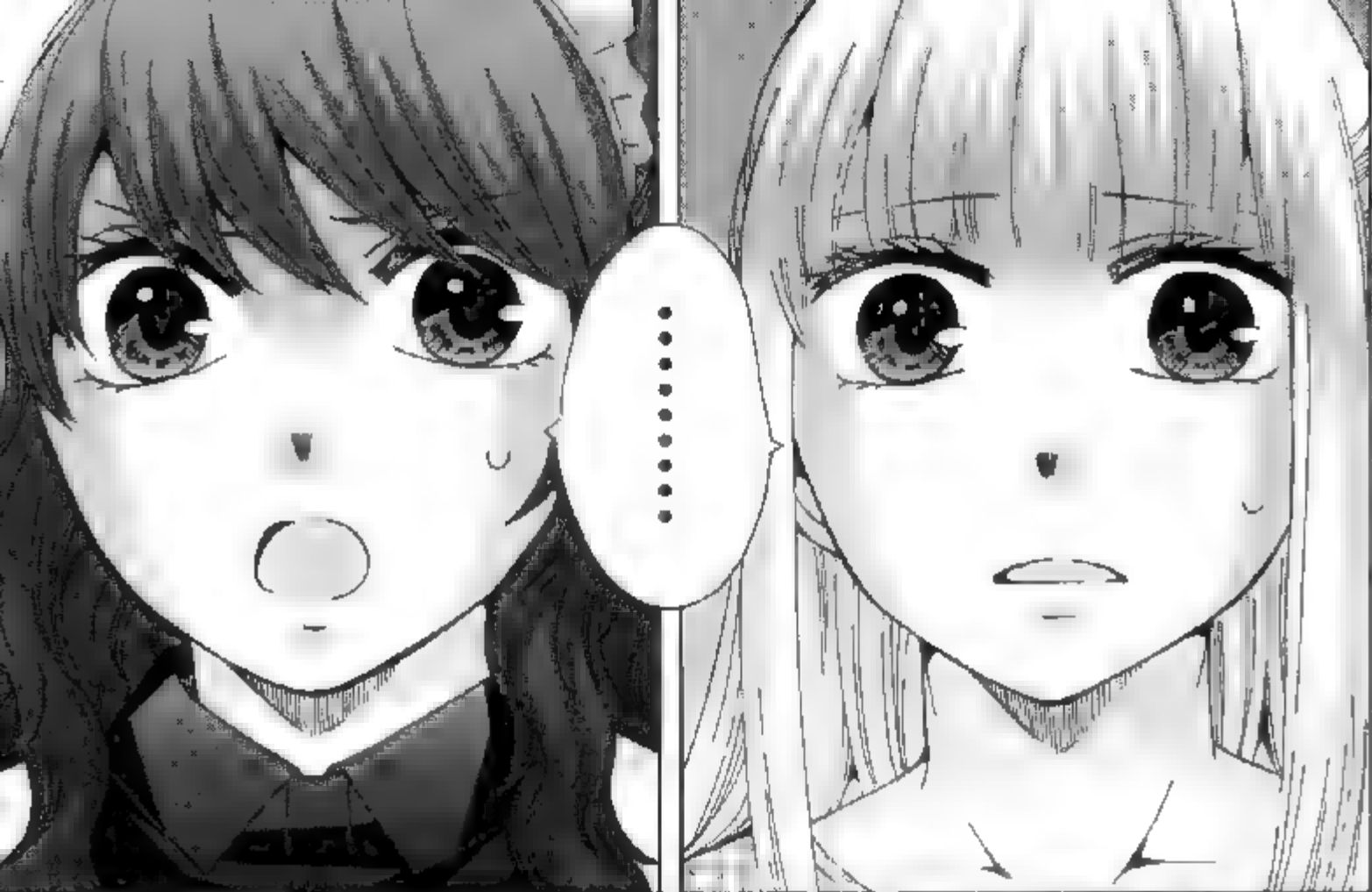
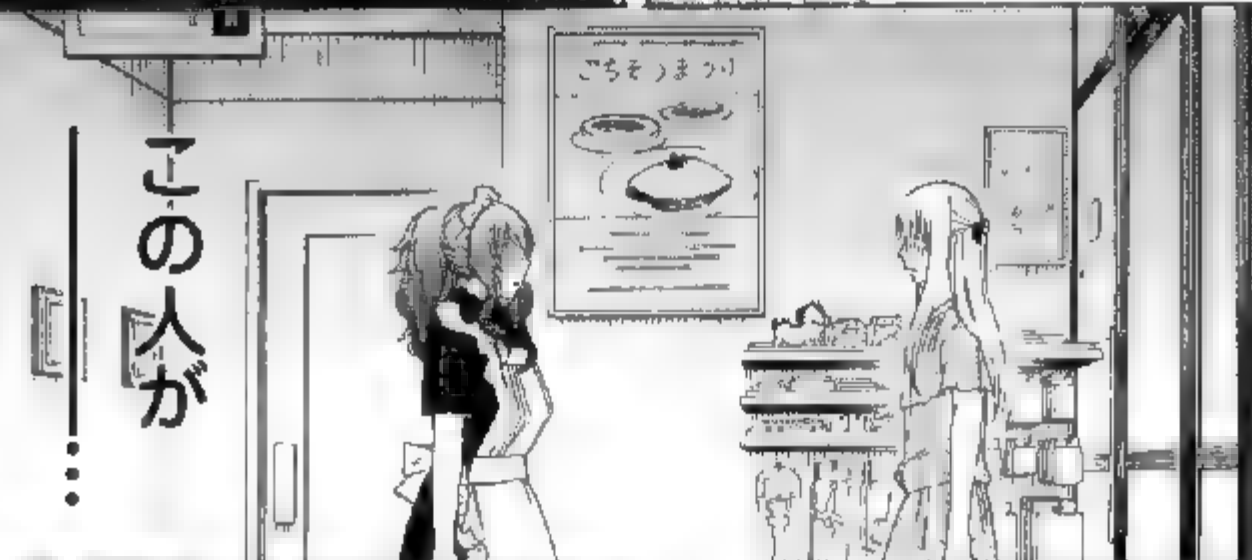
……
うぷ

緊張して気持ち悪い
失敗したらどうしよう

面接だけで……

「どんな逢澤でも好きだよ」
「どんな逢澤でも」
って

バイトの面接なんて大したことないよ
初めは誰でも失敗するし
がんばれ
言ったんだけどな・・・
大丈夫

私
がんばれる…
いらっしゃいませ――…
……
中島
（あかり）
あ

・・・・・・・・
なんで
この人が
――――・・・
あ
逢澤さん？かな？
待ってたよー
店長・・・
知ってるんですか？この子・・・
アルバイトの面接に来た子だよ

これでようやく
人手不足解消
できるかも！
こっちで
面接するから
どうぞ
――
げえ…
片桐くん
私
ダメかも

面接
どうだった?

通信制高校ってのが
あるんだ!

授業は日曜日
だけなのね!

へぇ~

平日昼に
入ってくれてた
パートさん
辞めちゃったから
ちょうど良かった!

さっそく
来週から
お願いできる
!?

もう逃げたい…

でね
この前そうだったよね
ね逢澤さん！
逢澤さん？
どしたの？
あ
ご
ごめんなさい！
ボーッとしてて…
来週からアルバイト始めるから
ちょっと緊張してて…
アルバイト!? へ――！どこでどこで!?
ファミレスなんだけど…
自信なくて
本当に大丈夫ですか？
ストレスになるぐらいならやめた方が
一条くん過保護だな〜〜〜

環境に
恵まれてん
だから

無理すること
ねえのに

ズーン…

何やってんだ
…
沈んで
まで…

これ
これ
これ――!!

チョコレート
バナナホイップ
キャラメルサンド
¥296（税込¥320）

チョコレート
バナナホイップ
キャラメルサンド
…？

ここのコンビニでしか見たことないんだけど美味し〜んだ！

五十嵐も買う？

いらん

交流会？
だっけ
泊まりで
行ったんでしょ？
あ――
五十嵐も
行けたら
良かったよね――
いやあ
生徒会役員
なんて面倒
だから
やりたくねぇけど
…
楽しかった？
わかんない
……
わかんない？
友達も
できたし――
キャンプ
ファイヤーとか
宝探しとか
楽しかったけど

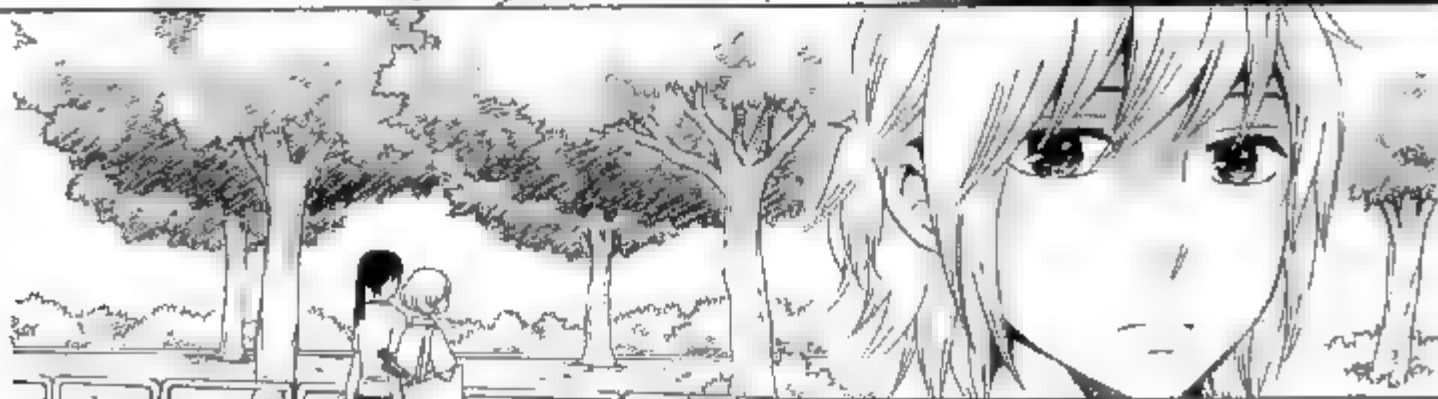
夏っぽいじゃん
楽しそーじゃん
でも
消えないんじゃないか
思ってるより
ずっと
一条くんが
莉央ちゃんまだ好きなんだって
――

そーだろね…
え

五十嵐はわかってたの？
見りゃなんとなく
え――ほんと――

真彩はどっちなのかわかんなかったから
交流会の時まだ好きか聞いてみたのね
そしたら好きって言ってて
え――あ――そーなんだ――って

ショックだった？
わかんな――い

わかんないけど
一条くんのこと
「応援する」って
言っちゃったんだぁ…

じゃあ――
真彩ちゃんの
応援は
俺がしてやるよ
真彩の
応援？
なんつーか…
一条にもっと
アピールした方が
いいと思うよ
「私 一条くん
好きだよ
――」って

え〜〜〜？
自分でも
好きかどうか
わかんないのに
好き
なんだって！
……
だから
試しに
デートとか
誘ってみりゃ
いいじゃん？
意外にあっさり
乗ってくるかも
しんないし
……

えええ〜〜〜
やっぱダメぇ
恥ずかしいし
真彩
あんまり
可愛い服
持ってないから
ほんとは
私服見せるの
恥ずかしーん
だよね
じゃあ──
デートの練習しよう
俺と
服
選んで
やるから

安いやつね？
真彩
お金ないから
いつにする!?
真彩
水曜は
バイト休みだよ！
俺に
私服見せるのは
恥ずかしくな
五十嵐が
相手なら
気が楽!!
あ
ハイ

あれっ
松井のおじーちゃん!!
おじーちゃんもお弁当買いに出てたの？
ああ そこのスーパーにね

じゃあ一緒に戻ろーー！
ていうか早く戻らないと昼休み終わっちゃうね
いそげー
そうだね

後々
辛くなるんじゃ
ないかと思うんだ…

ザッ

だっ

ガッ

ってどう言えば良かったんだよ〜〜〜〜!?

うーん……

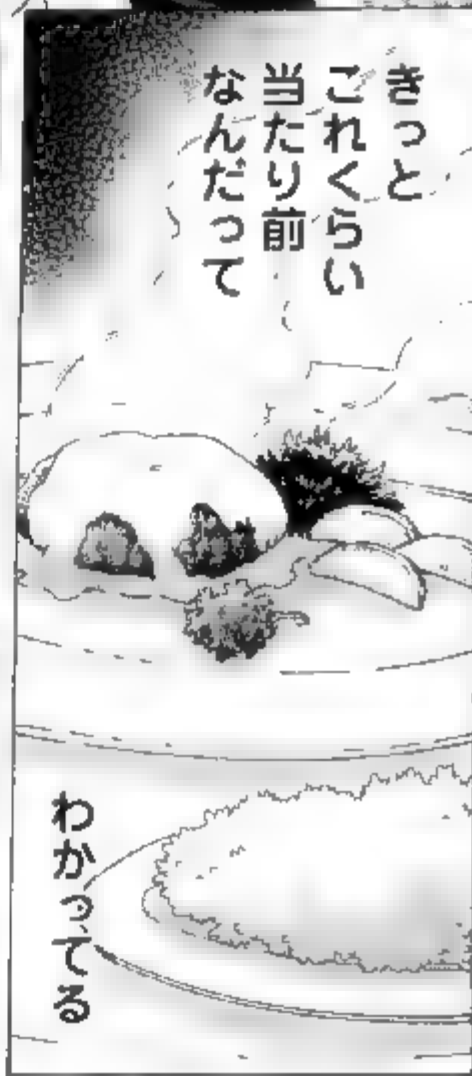
あれ…
頼んだの こっちの パスタだけど
…え
あ…!
す すみません!
あの えっと…
申し訳 ありません!
すぐ こちらのものを お持ちしますので

オーダー間違えたって厨房に言って来て！
は…
はい！

間違い？逢澤さんこの前もミスあったよね
はい…
気をつけてくれないとさ

すみません…！

どうしよう…次こそ気をつけて聞かないと
これ持っていって
はい
どうしよう
この上お皿落としたりしたら…

ちょっと冷めちゃうでしょ
タラタラしないで！
手が…
震える
きっとこれくらい当たり前なんだって
わかってる
こんなことくらいでって
でも

役に立たない
怖い
帰りたい
大丈夫大丈夫！

そんな
この世の
終わりみたいな
顔しなくたって
初めは
みんな
失敗するよ！

…同じこと言ってくれた
片桐くんと

可愛いけどぼんやりした子…

？どしたの？

いやー…

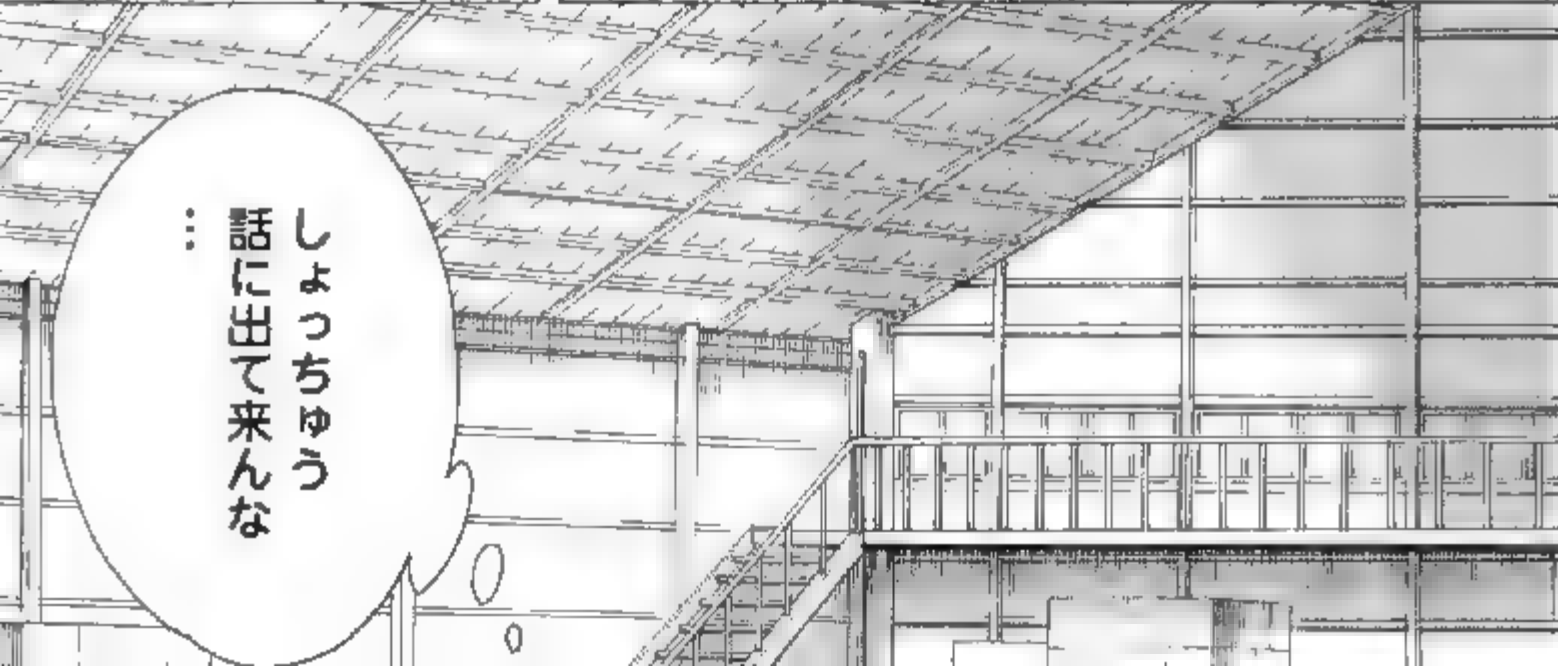
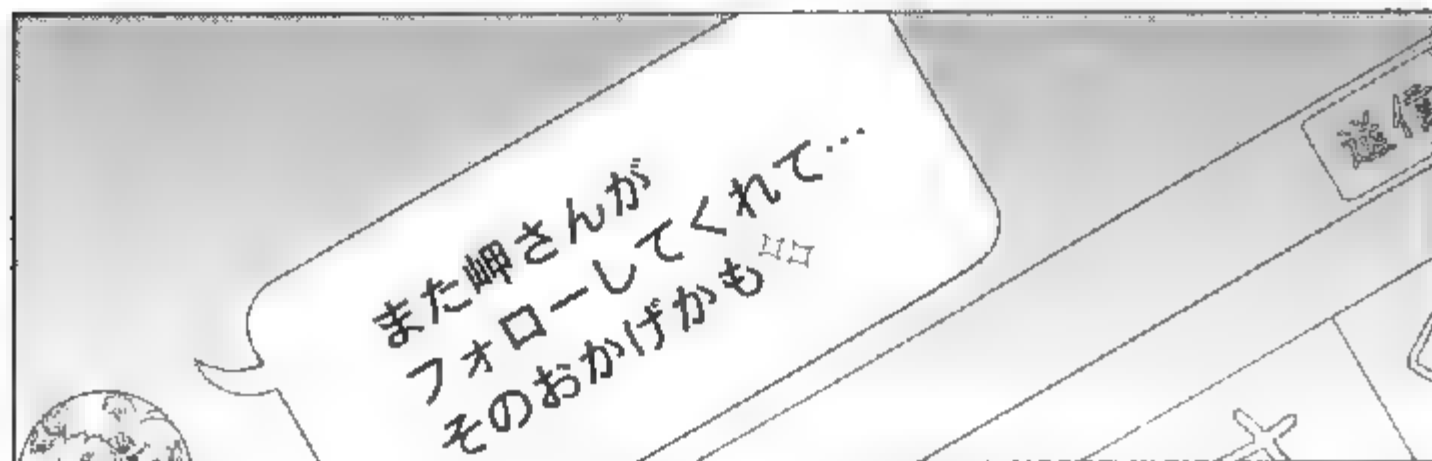
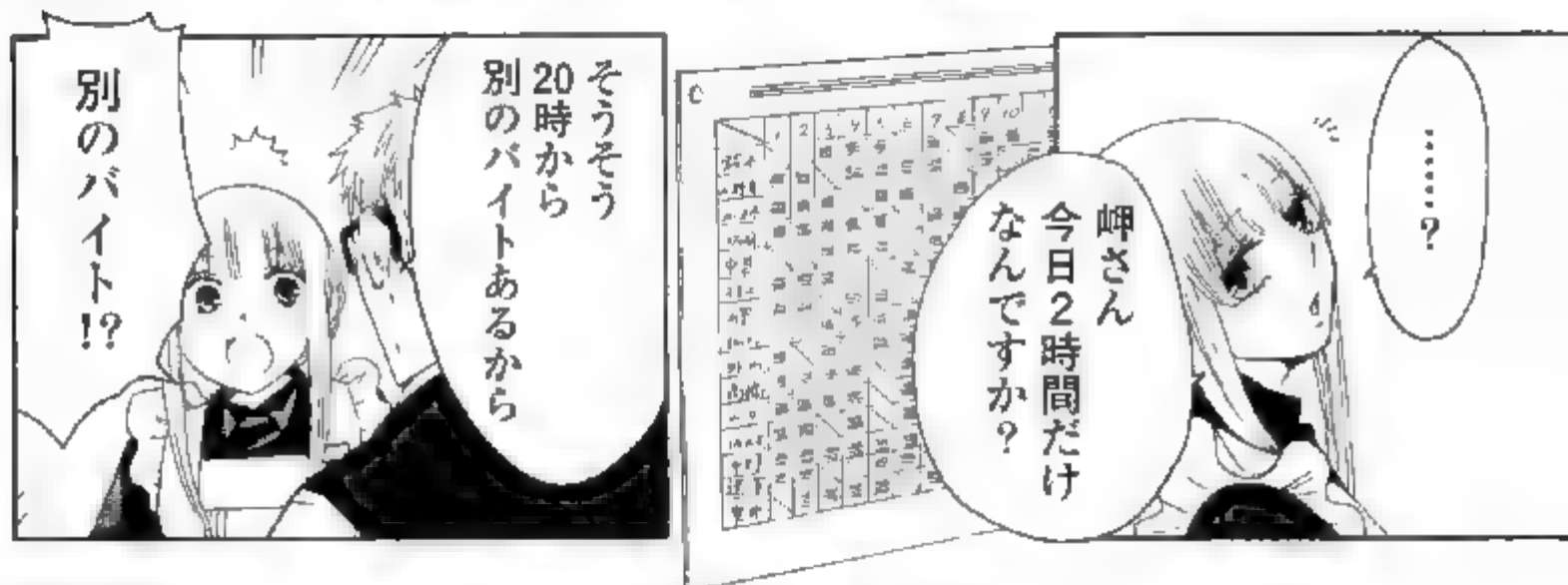
あの子いいなーって思って

校外活動（アルバイト）①／完

中卒労働者(ワーカー)から始める高校生活

今日はまだ
失敗してないよ！
また岬さんが
フォローしてくれて…
そのおかげかも
…この
「岬さん」って
しょっちゅう
話に出て来んな
…

30時限目
校外活動
（アルバイト）②
逢澤さん

おはよー
岬さん
おはようございます
今日は失敗してない？
はい！
岬さんに言われた事ちゃんとメモして何度も読み直してたら
なんとか
どれ
←

……
この子人懐こいけどめちゃくちゃガード固いんだよな…

……？
岬さん今日2時間だけなんですか？

そうそう20時から別のバイトあるから
別のバイト!?

だ
大学に行きながらバイトかけもちですか…
ここも結構たくさん入ってるのに…
うん
3カ所回ってる

3カ所…！
すごい…
ウチ母子家庭で弟も妹もまだ小さいんだよね
俺が金入れないと

ん
あ
いえ…
妹さんのために
早くから
働いてる人を
知っていて
似てるなって
まあ
そういう奴
だっているよね
中には
大変…
ですよね

いや
別に全然！
楽しいよ
バイト!!
どの
バイト先にも
友達いるしさ
―
あ
でも
勉強は確かに
マジメに
やんないと
すぐ遅れるね
……
や
やっぱり
すごいです…
私なんて
1つのアルバイトで
いっぱいいっぱい…
あ！

ちょっと逢澤さん！
来月のシフトの希望まだ提出してないでしょ!?
え…
あ！
す…すみません帰りに必ず
さっさとしてよ！
店長が機嫌悪くなったら当たられるの私なんだから!!
なに？

中島さん 逢澤さんに構うよねー

……

「まこと」

やっと みつけた

「ずっと好きだったんだから」

ちょっと…

前に会った事があって

それで…

やっぱいいなぁ――
逢澤さん
……
え？

可愛いと
思うんすけど…
そのチュニック
可愛いよ…
可愛いけど
値段がなぁあ〜〜〜

夏服に2900円はなぁあ〜〜〜!!

2900円でフツーじゃね…?

むしろ安めじゃね

フツーじゃないよ
冬服の値段だよ
真彩 夏服は1000円ぐらいで買うもん〜〜

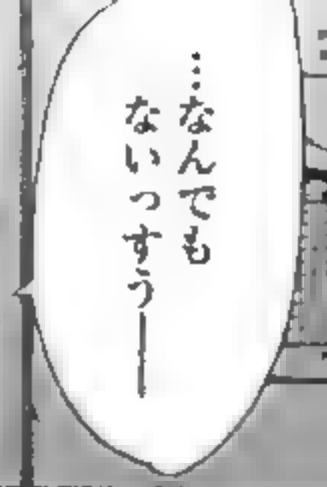
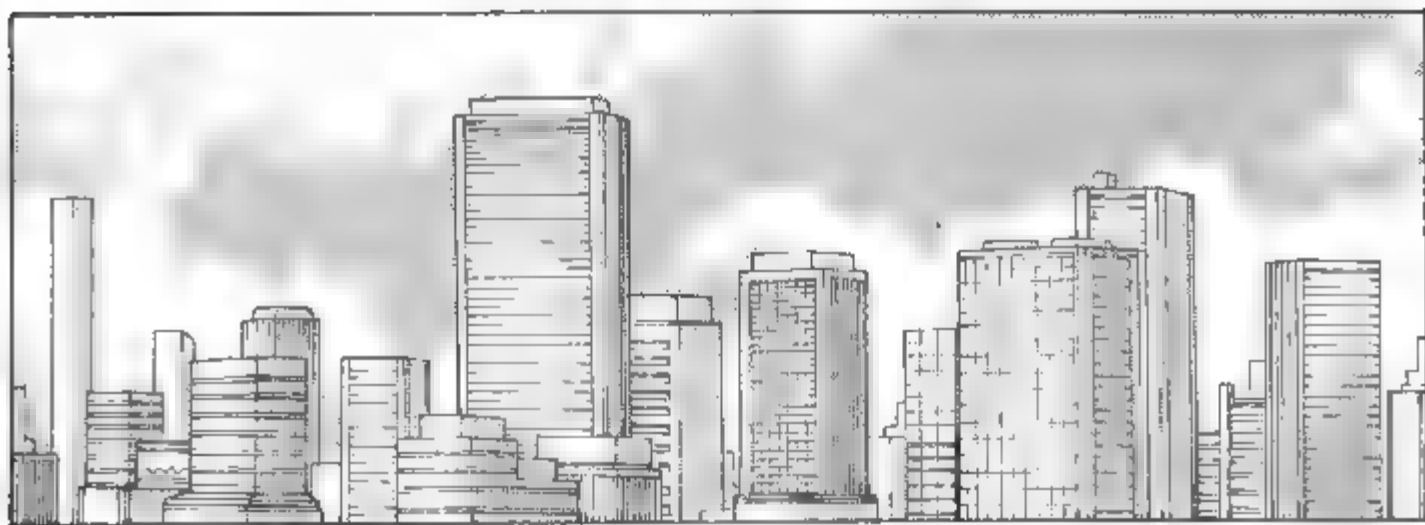
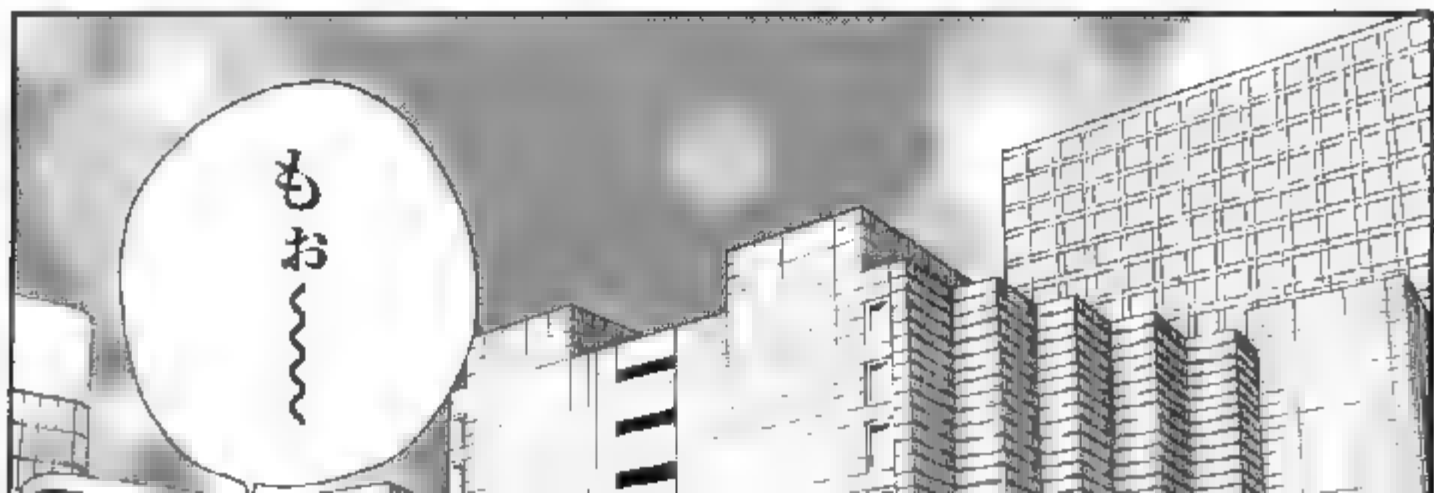
1000円…!?

………

よォし…!

1000円以内で可愛い!
しかも一条が好きそーな女子っぽいやつっ!

俺が探しだしてやるよ!!

頼んだ五十嵐——!!

見つけてくれるって言ったのに〜〜〜
時間切れじゃん〜〜〜!!

そもそも無理ゲーだろ…
1000円以下って…

もうちょい予算上げるか
服のデザイン妥協するか
どっちかにしろよ

ん〜〜〜

じゃあ1900円にする!

来週の水曜も買い物付き合ってくれる!?

来週はちゃんと決めるから!

……別に
いいけど
いいのか…？
あっ
急にデカい声出すなよ！
あれ見て！
……
莉央ちゃんだ！
わ
あホントだ
バイト先ってここだったんだあ

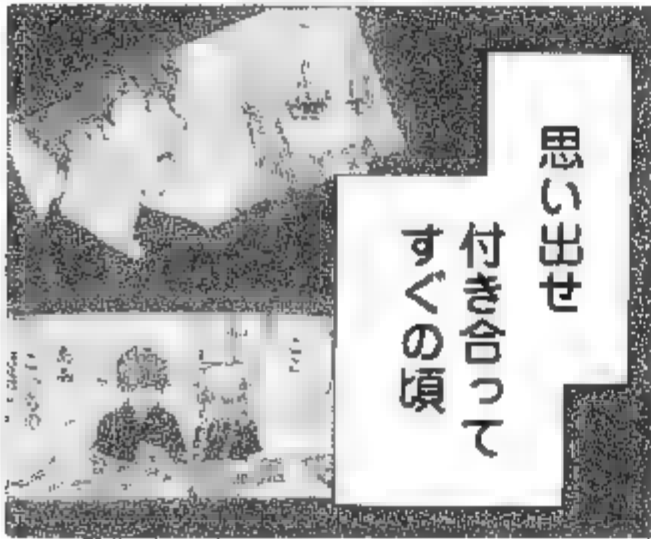
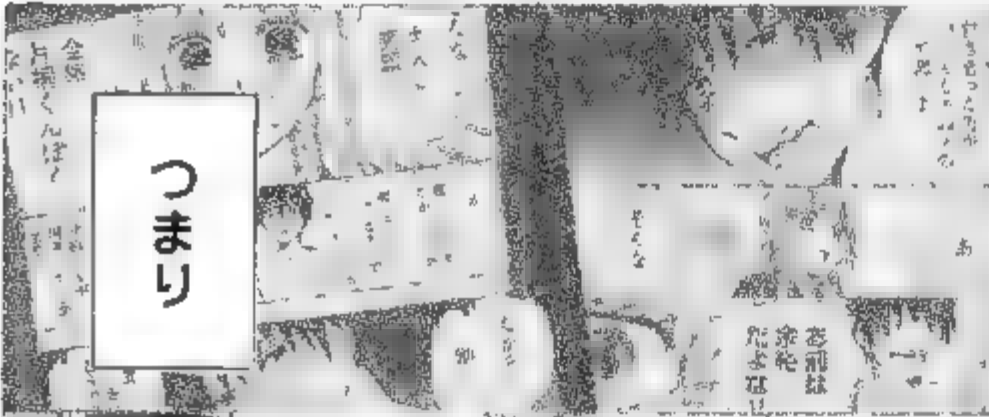
おーい
おーい!
気付かないかなー!
……
ちょっと待って
?
あれ

お疲れー

お疲れ様

じゃーな まこー

お疲れっす

岬さん今日は
早上がりだって
1人だと怖いなあー

コイツ
やたらと
一条の話ばっか
してきて
ケンカに
なっただろう

つまり

悪気なく
やましい
こともないから

ペラペラ
俺に話す訳で

……

…見に行ってみようか

そんなの

嫌がられるだろうか…

「そろそろ」

「仕事も慣れただろうから」

店に行ってみてもいい?

…え!!

片桐くんがお店に来て中島さんがいる事に気付いたら……

あれ？あかりいたのか！

なんで教えてくれなかったんだ？

どうしよう…そんなの見るの嫌…
あ　あかり！
？　はい
頼んでた真宿店に送るこの書類！
入力ミスだらけだったよ!?　ほら！
え!?　あ…
うわ――ホントだ…！
すみません…
バイトのあんたに頼んだ私の責任でもあるけど
あんたの事信頼して頼んでる仕事なんだよ！
適当にやらないでくれる!?

じゃあね 頼むよ！
店長って あんなに 怖いんだ…
知らなかった
あんな風に 怒られたら
私 耐えられないかも…
！
なに「自分だったら耐えられない」みたいな顔してんの？

う…

あんたってほんと

怒られずに生きてきたんだね

だからちょっと注意されるたびに

「怒られた傷ついた!」って顔するんでしょ

「怒られた」は違うってわかってないんだよ

注意されたら「耐えられない」なんてバカバカしい
バタン
いちいち大事にしてさ
自分で生きるの大変にしてるんじゃん
ギロ

もっと軽く考えな
そしたら失敗も減るかもよ
もしかして…この人って
あ
すごく意地悪な訳ではなくて
ありが
私まことあきらめてないからね

それと
これとは
別だからね

店に行ってみてもいい？

やっぱり
〜〜〜〜〜〜〜

無理!!!
ポコン
ポコン
恥ずかしいから
やめて〜
そうだ！
この前言っ

話そらされた…
たっだいま
〜〜〜〜

おかえり
わーい
ごはん
できてる−♡

いやーー定番だよね…
バイト始めてバイト先の人と…って
ベタだよね〜〜〜
へえっ!?
そんなバカな！

いやいや…
ナイナイ
莉央ちゃんがそんな

逢澤がなんだって？

へ…

莉央ちゃん？

真彩莉央ちゃんてゆった？

言った

あ…

え――……

あれ

帰り道に見かけただけ…！

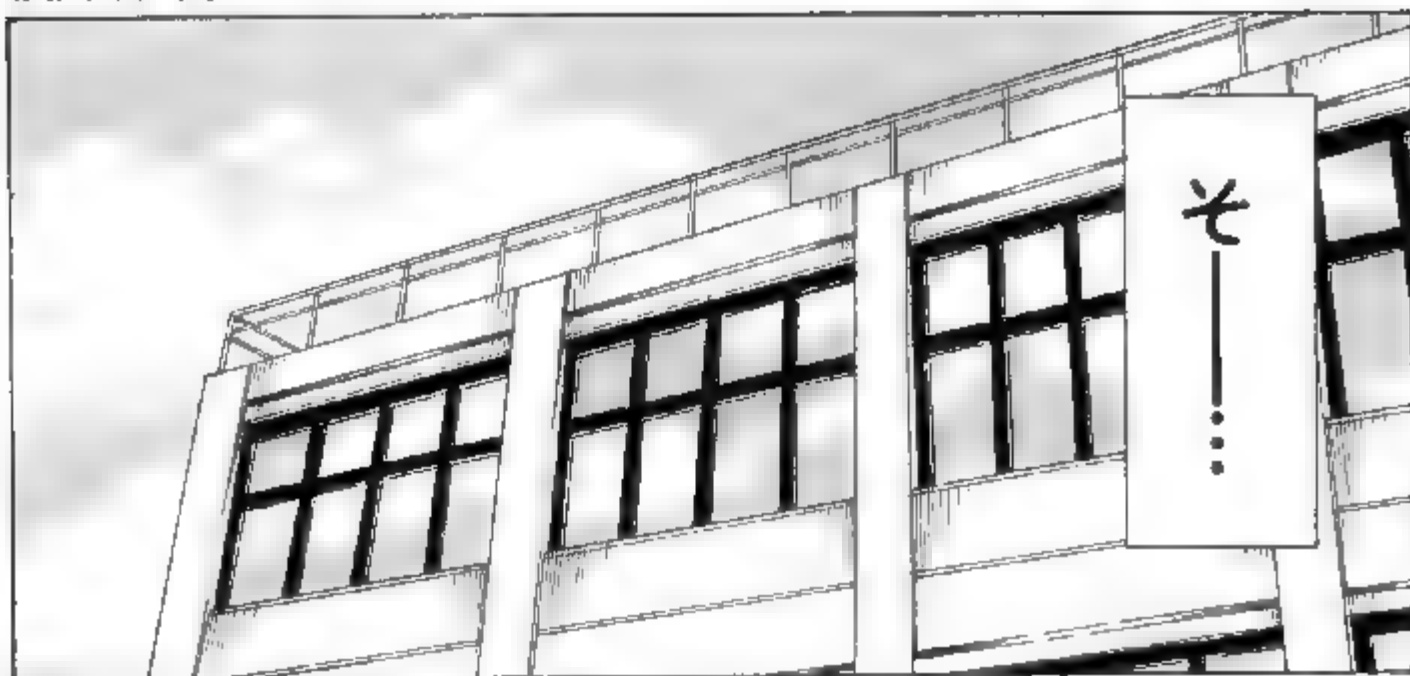
バイト先の前たまたま通って…

男？
……
恥ずかしいから
やめて〜
そうだ！
この前言ってたケーキ
あっ

そー……

他の奴にも
よく笑うようになった

何してんのこんなとこで！

若葉——

いや…
なんでも
逢澤さん
だな？
……
なんか
あった？
それが…

え――

そんなの本人に聞いちゃえばいいじゃない

バイト先に

仲良くしてる男がいるのか聞くのは

死ぬほどださくないですか

溜めこんで後々大爆発を起こすのも大概ださいと思います

……

つーか 本当にバイト先にそういう男がいたら

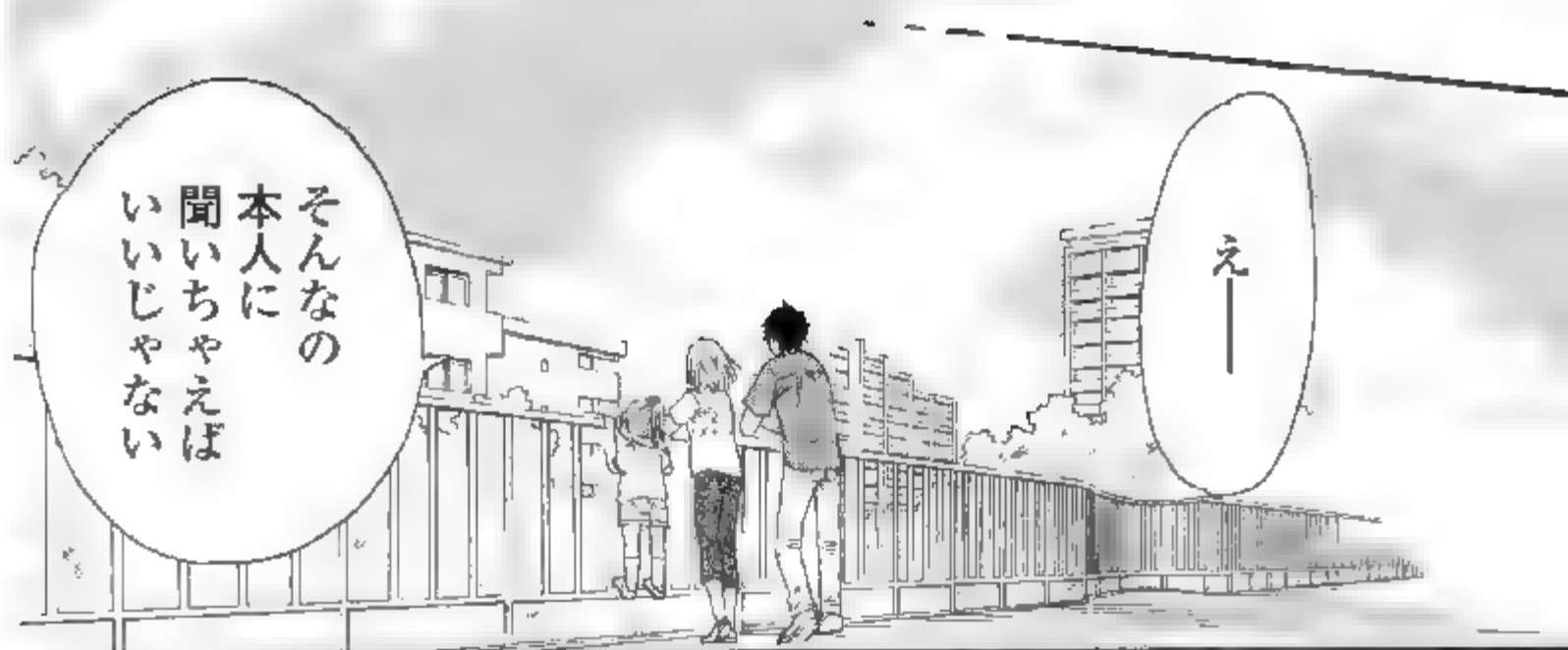
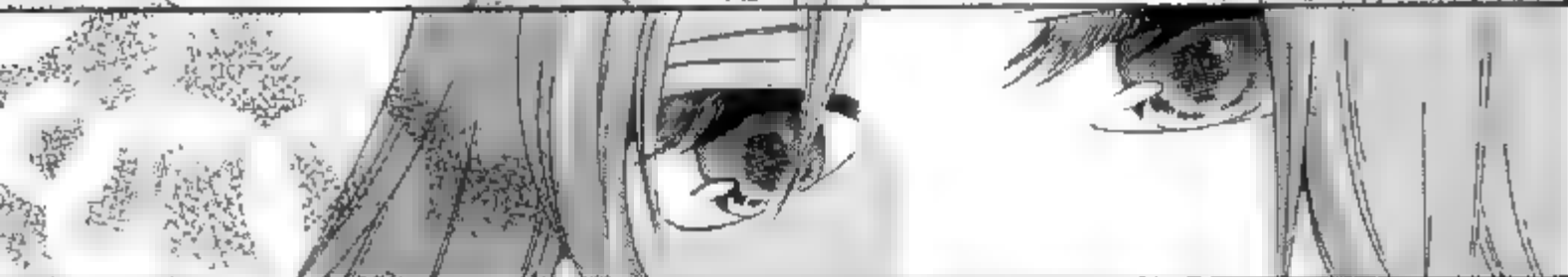
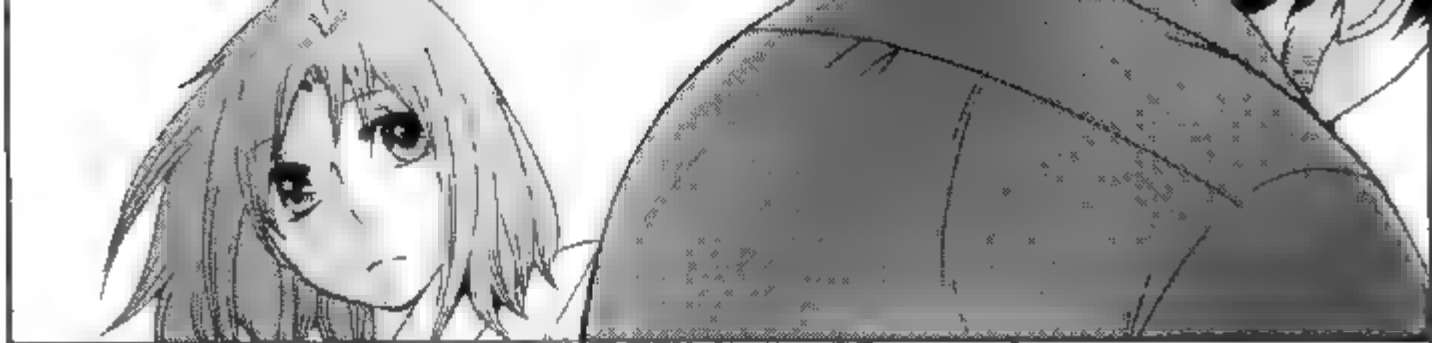
冷静でいられる自信がない

逢澤さんって

視野狭窄なくらい まこっちゃんしか見てない気がするんだけどな

…黙って見に行っちゃえばいいのに

それで
もし本当に
変な男がいたら
言ってやれば
いいのに！

「こいつ
俺の彼女だぞ!!」
って！

…言わねぇよ…
なんで!?
女に執着してる奴って思われたくない?
周りに「必死でだせえ」って思われたくない?
それとも
バイト先で逢澤さんの立場が悪くなったら困るとか?
…そういうんじゃなくて…
周りじゃなくて…
逢澤

「重い」って思われたくない
逢澤に

「重い」って
思う…？

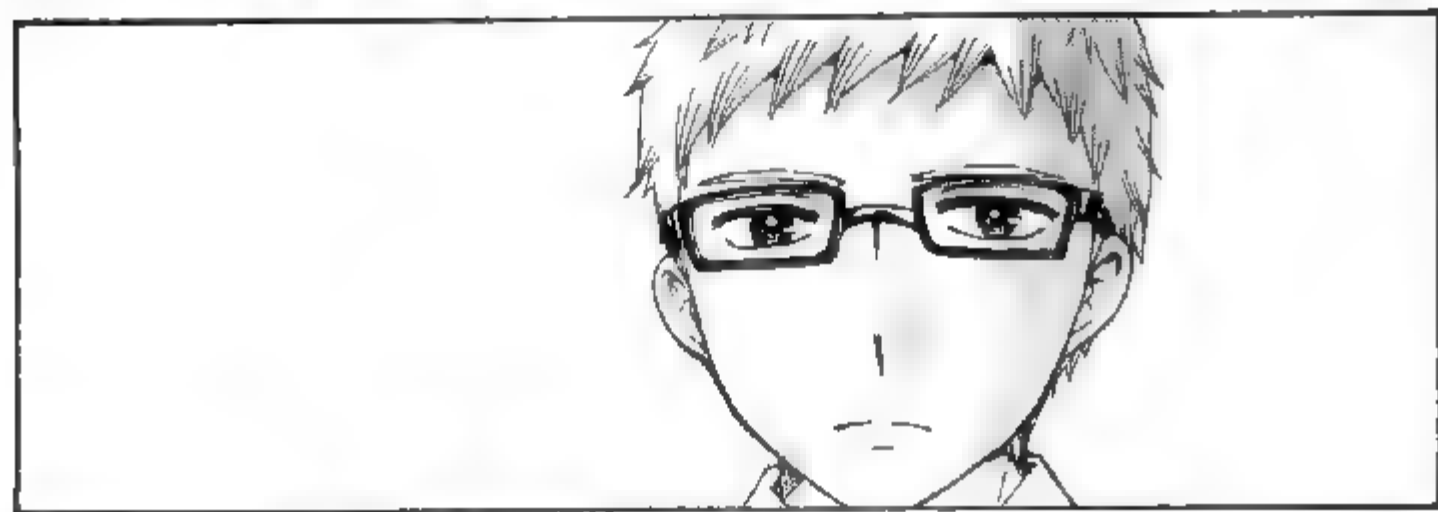
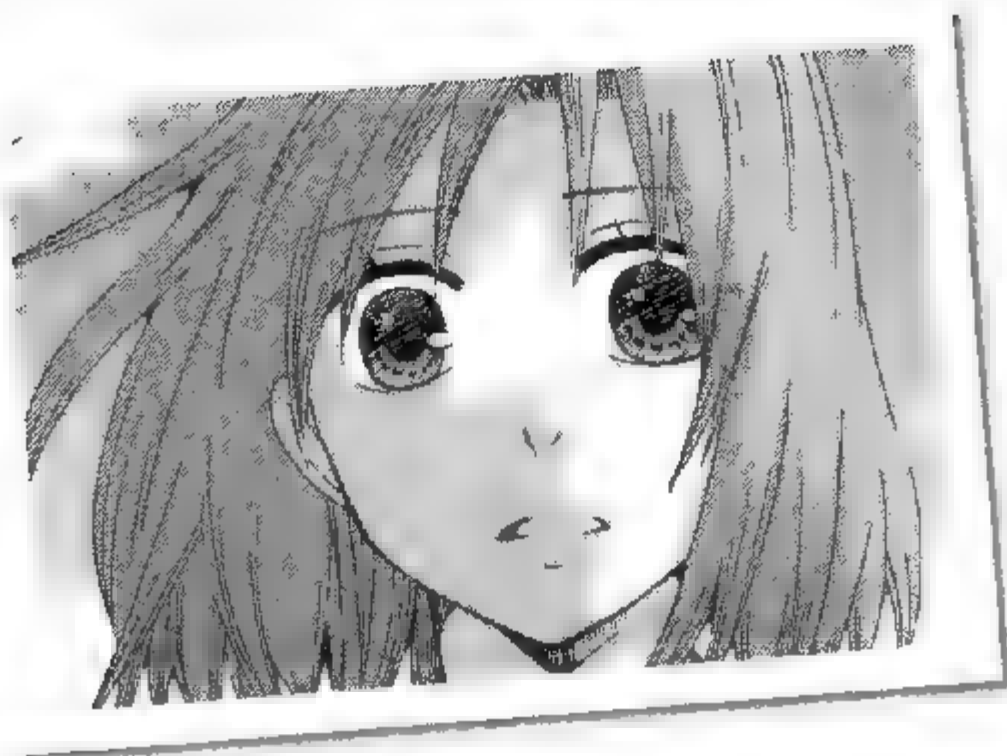
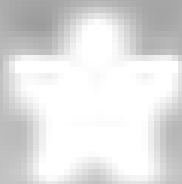
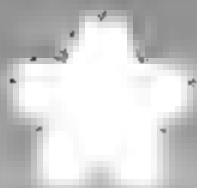
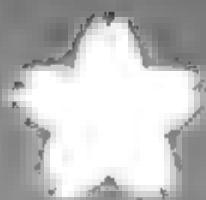
逢澤さんが？
…全然
見えてない

まこっちゃんも
視野狭窄…

『俺なんかが
好かれる訳
なかった』

あ…！
わかった!!
ごめん

一緒に
見に行こうよ
みんな誘って！
友達みんなで
行けば
変に思われる事も
ないよ！
逢澤さんが
バイト先でも
普通だったら
それで
安心できる
でしょ？
いや…！
いい
やっぱ…
ごめん
……
こういう話

半分はしんどいけど 半分は嬉しいんだよ
私だけにしてくれる話
でしょ？
……いつもすみません…
あはは！そう思ってればよし！

Donny's
覚悟はいい!?
まこっちゃん
お…
おう…
当たり前だ
…!
職場に
変な奴が
いないか
確かめてやる!
行くぞ!

よりによって
なんでアレを…

他も誘ったんだよ？

たまたまみんな
予定あった
みたいで

真彩と五十嵐は
2人でおでかけだって
言うし

一条くん？
行こ

あ…

ああ

え
えっ
なっ
なんで!!?
恥ずかしいから
いやって
言ったのに…!!

なんでみんなで来るの――!!

✹校外活動(アルバイト)②/完

中卒労働者(ワーカー)から始める高校生活

馬ー

ヒヒーンって言って!!

お兄ちゃん次僕が乗りたいーー

弟さんと妹さんですか?

ひっどいよねー俺がこいつらの学費払ってんのにさ

奨学金をもらって大学で勉強してるという

31時限目 校外活動（アルバイト）③

は
恥ずかしいから嫌って言ったのに
なんでこんな…
みんなで来るの〜〜〜!!
ごめん!
私がみんなで行きたいって言ったんだよ〜!
ていうか逢澤さん
制服すっごい可愛い!!
えっ
かわい〜〜〜〜
えっ!!

あ…
ありがとう…
ほんとにほんと…
ね？
2人とも可愛いって思うでしょー？
え
そりゃあ…当然…
片桐くん…
何も言わない…
!!

まこと…！
え
…あれ!?
ゑ!?
まこと…!!
久しぶり
つ!!
私！
ご案内しますので…
痛った…！ちょっとお!!
4名様ご来店ですー

あかり
同じバイト先だったんだ!?
え…
ええ…まあ…
なんであの女が…!?
うーん…
「バイト先に来られるの嫌がるんだよ」
「仲良さそうな男がいるみたいで」

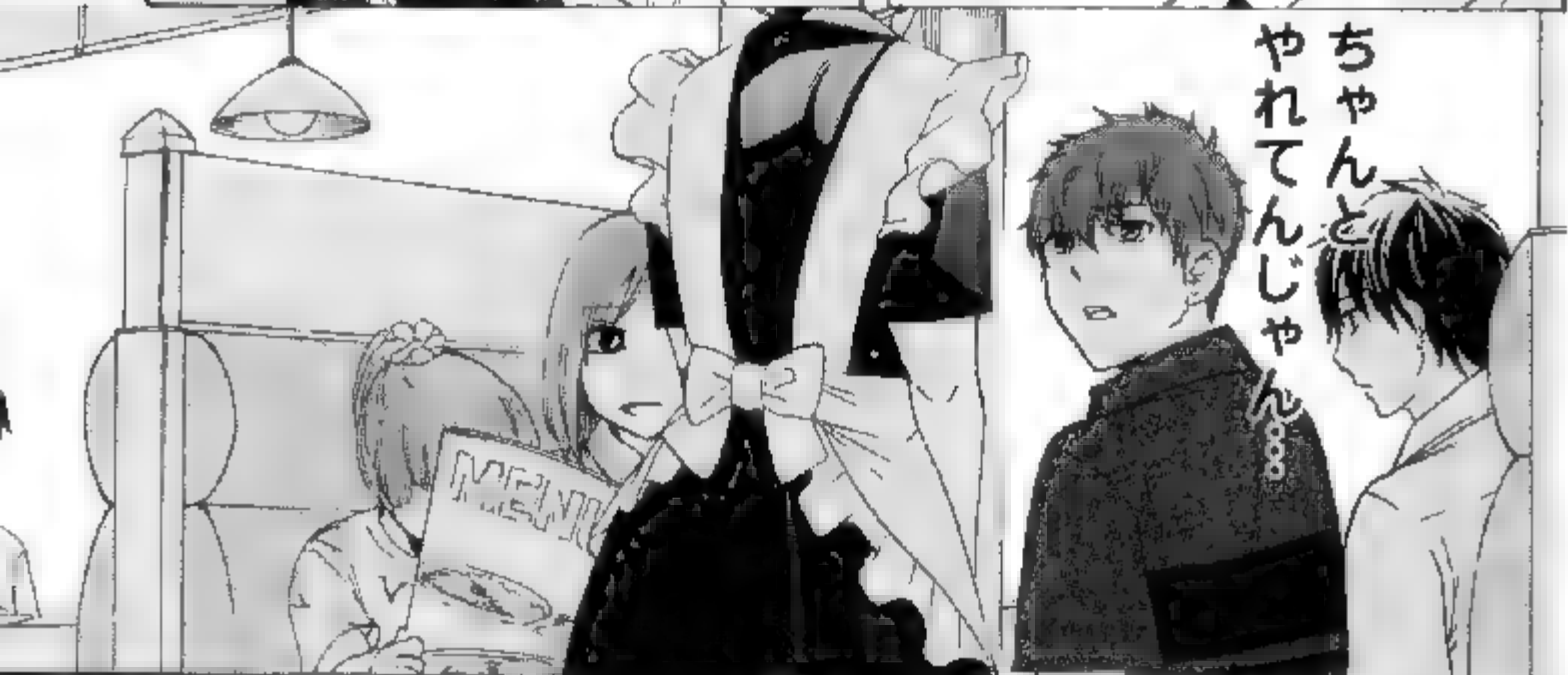
校外活動(アルバイト)③

意外に
堂々としてんな

ちゃんと
やれてんじゃん…

コポ
コポ
あっ!!
お水…
もう用意しちゃってるの――!?
……
なんで?知り合い?
そう!
中学の同級生!
で

今は――
逢澤さんの彼氏？
あ
へえ
今の所ね

彼氏
来てくれたって？
岬さん！
岬
岬（太一）
「岬さん」
さっきから
やたらと
見てくるなと
思ったら

こいつが
例の「岬さん」――
あ
はい…
えっと…
あの
お付き合いをさせてもらってる片桐くんです
片…
…
…なんだ？
その

「そっちから挨拶しろ」みてえな顔

……？

あ…

あの こんにちは

私達は 逢澤さんの 学校の 同級生です

おじゃましてます

男の子2人はなんか…
挨拶する気もなさそうだから助かったよ
……はあ？
挨拶する気もないのはお前も一緒だろ
はあ？
挨拶する気もないのはそっちも一緒だろう
……
ちょっと一条くん！

さっきから チラチラ こっち見てるだろ
なのに 自分からは 挨拶しないで
こっちに 文句言うのか？
あと
莉央さんに 慣れ慣れしくするの やめろ！
ばーん
…

なに黙ってんのまこっちゃん
あ…新!
違うの慣れ慣れしいとかじゃなくて
それで岬さんが気にかけてくれて
私が仕事できなさすぎで
……
ピンポーン…
!

…こっちには謝らないのか

もー…

一条くんさあ… そんなツンケンしたら逢澤さんが困るでしょ!?

職場だよ?!

でも…!

向こうが先に突っついて来たんだろ!?

まぁー…

たしかにあの人も

挑発的ではあったけど

…

…そうね
ふだんと少し
違うかも…
岬さん
どうしたん
だろ…？
そりゃあ……
面白く
ないんじゃ
ねえの
「彼氏」に
来られたから

真面目そうにしてたって本当はどうだか…

大学生でしょう？ どうせチャラチャラした奴ですよ

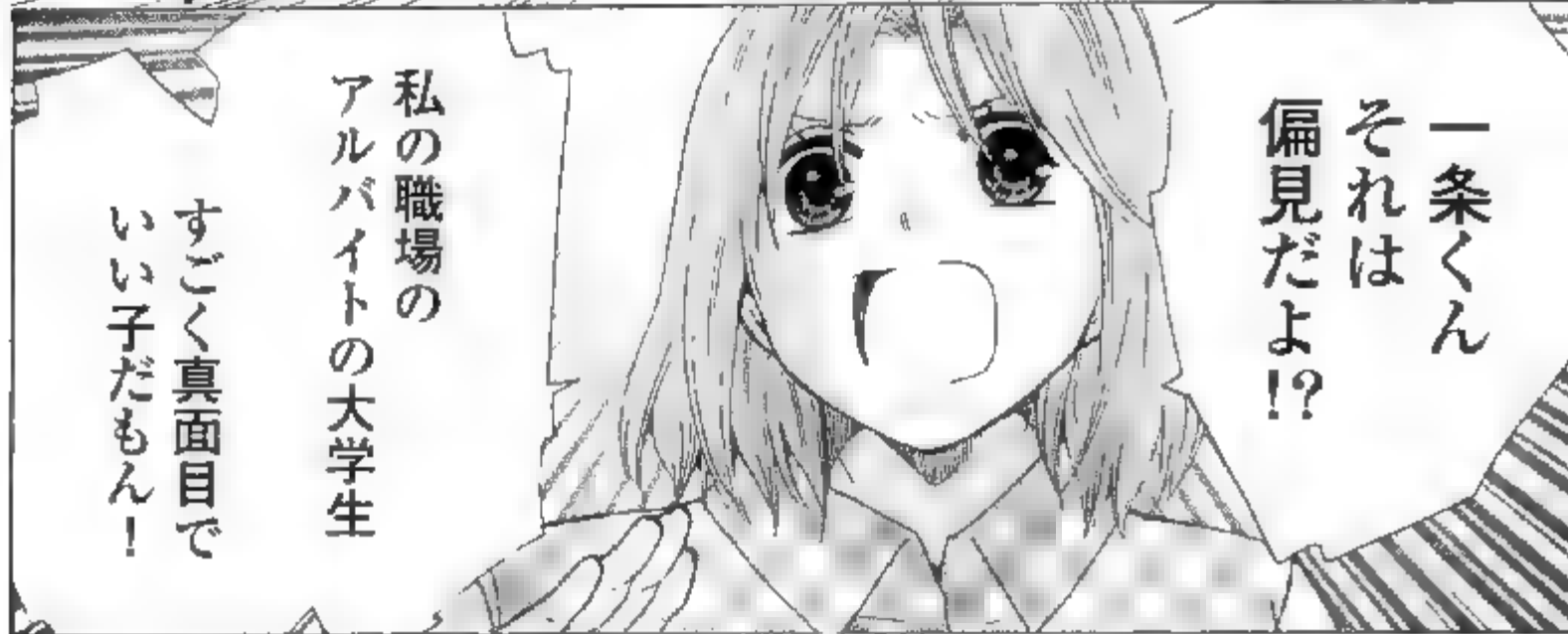
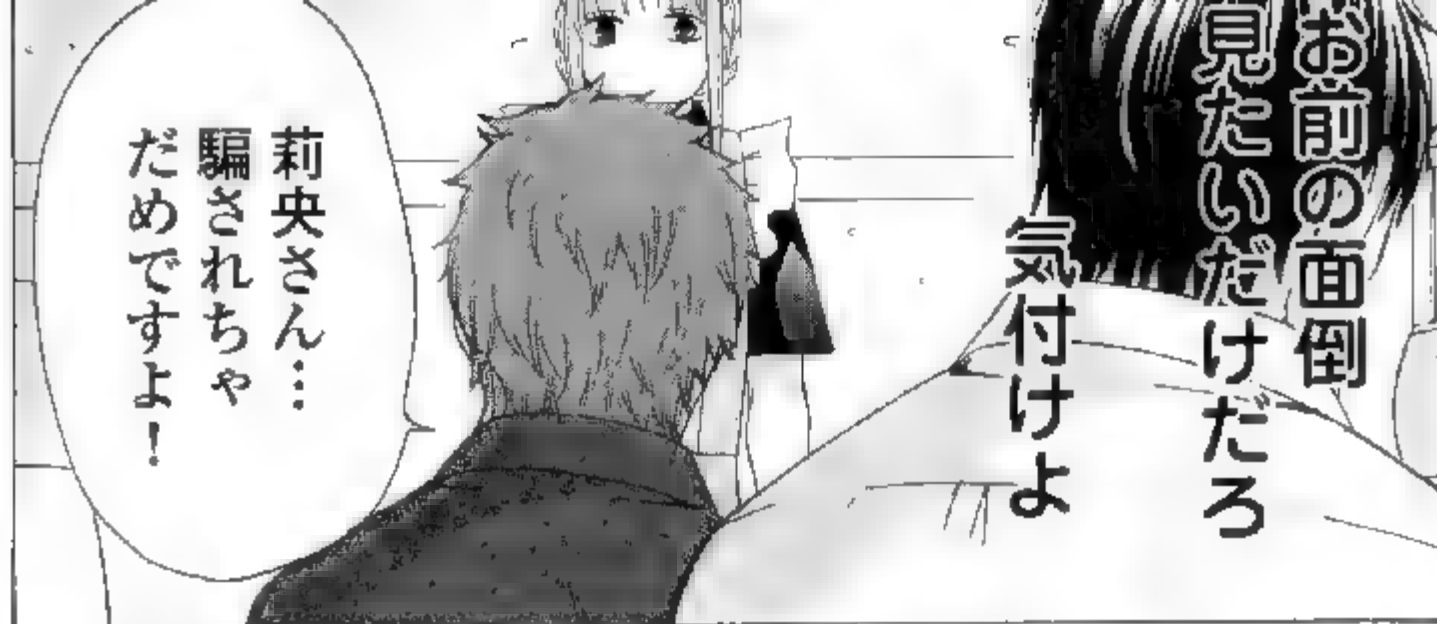
ああ そうかもな

大学生なんて

一条くん それは偏見だよ!?

私の職場のアルバイトの大学生 すごく真面目でいい子だもん！

うっ…

…そうなの

チャラチャラとは程遠いの…
小さな妹さんと弟さんがいて――
その子達の学費
払ってるんだって
家庭の事情でアルバイトかけもちして
でも明るいの
私すごいなって思うの
だって私なら

親のせいだと
思って
しまいそう…
…そう
なんだ…
ええ…
頑張ってる人
だから
私なんだか
片桐くん
みたいって
思っ

あ、ムッ
ま
まこっちゃん？
トイレ
ずっと
何も言わない
片桐くん…
MEN
…ケンカにならないように
黙ってんだろうな…

あ!! まことが1人になった…

けど仕事が途切れない…!

…?

あいつ…

ねえ

何考えてんの?

さっき ごめんね 感じ悪くて

ちょっと うらやましくてさ

…？
うらやましい
いや
モテモテだから？
あんな可愛い彼女いるし
…あからさまな言い様だな
通信制高校ってどう？
楽しい？
やっぱり逢澤に…
…そっちは？

弟妹のために
バイトかけもちしてて
大変なんだって？
家の事情で
苦労してるって
「片桐くん
みたい」
…どのレベルで？
見下して
言ってる訳じゃ
ねえよ
俺も似たような
環境だし

気に食わねえけど

それは

「本当に」

……大変だよなって思うし

家に金ないのは本当だけど
まあ親だって精一杯やってこれなんだろうしさ
暗いよーー そんな大変でもないよ！
俺 長男だから当然って思ってるとこあるし
大丈夫大丈夫
苦労を苦労だと思っちゃうと大変なのかもね
もっと明るく考えて頑張ろうよ！

ぎゅ

うっ・・・

ぜえ〜ーー・・・

どこが同じ

どこが

まこと…と
岬くん
何してんの？

あー
ちょっと
話してた
だけ！

片桐くん
もう
戻る戻る

何か言って

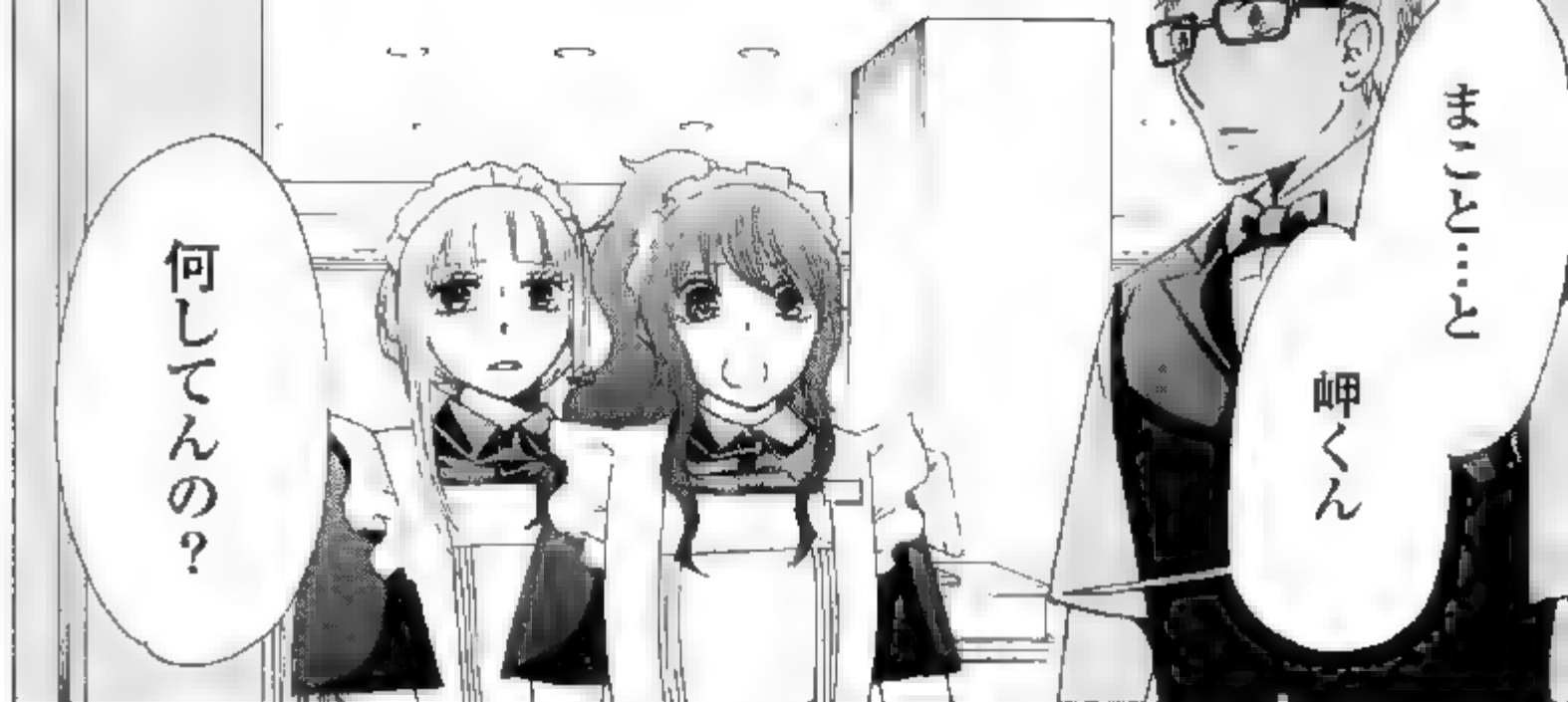
なにか
そう言えば
そろそろ
上がりじゃない？

逢澤さ…

!?
そいつ
俺の彼女なんだよ

えっと…

知ってるけど…？

そんで

すげえ
世間知らず
なんだよ
そういう
感じで
いちいち
世話焼かれると
舞い上がる
からさ
我が物顔で
接するの
やめて
くんねーかな

舞い上がる？なんで…？
お
どうして私が舞い上がるの!?
好かれてるとか言い寄られてると思えば
誰だって舞い上がるだろ？
そ

そんなことになる訳ないよ!
わかんねえだろそんなの
ならないの!だって私

私知ってるもん…!
「やっぱいいなぁ——」
「逢澤さん」

……
…え?

「いい」って…?
うらやましいってこと

めっちゃ構ってもらってるじゃん
俺全然話しかけてもらえなくて

多分
バレてるんだ
俺の気持ち
岬さんが
好きなのは
中島さん
なんだから
……
はっ

ピンポーン

いらっしゃいませ！何名様でしょうか——！！

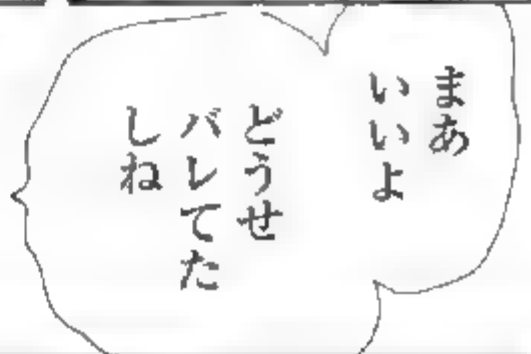
…す…
すみません 岬さん!!
すみません…!!
あ———…
まあいいよ どうせバレてたしね
好きな奴いるのも聞いてたし

好きな人
いるんだ？
うん！

中学の
同級生
ずーっと
好きなの
いつか
振り向いて
もらえるまで
頑張るつもり！

そんな
1人に
こだわる事も
なくない？
他に
気の合う奴
いるかもよ

側に
あの時
「告られたら
面倒だ」って
思われたん
だろなあ…
俺は全然
いいんだけど…
中島さんが
怒ってるかも
……!!
フラ
フラ

これは
一体

つまり
こいつが
好きなのは
あかり?
でも
じゃあ
なんで

あかりが
最初に声かけて
きたの見て
気に
食わなかった
…とか?
いや
それじゃ

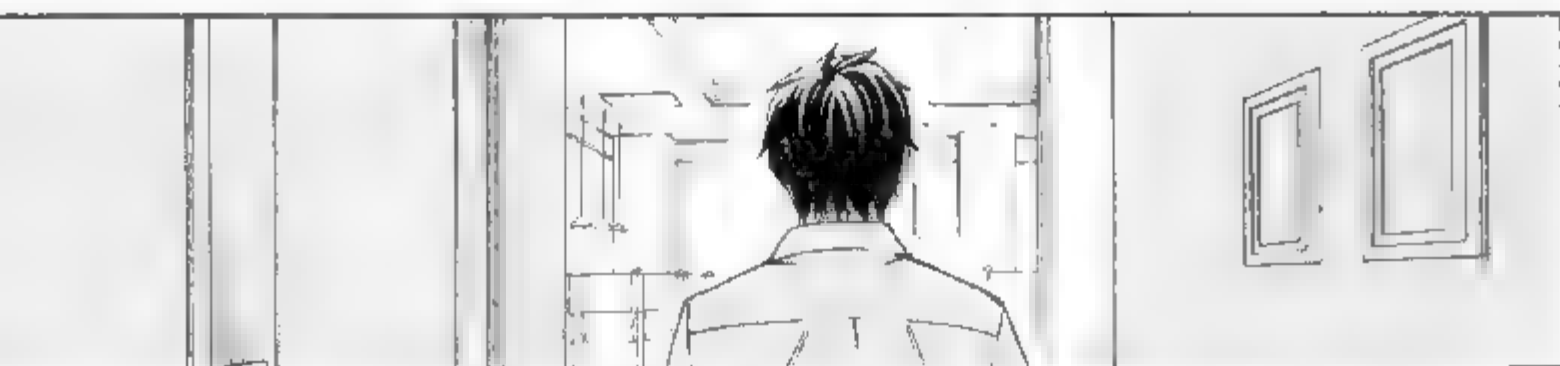
「お前の面倒
見たいだけだろ
気付けよ」

「やっぱり
逢澤を」

「そいつ
俺の彼女なんだよ」
全部
勘違い
…!?

勘違いで
あんな
…う
嘘だろ…
まあ…
そういう
感じだから
逢澤さんは
大丈夫だよ
……
悪かった
……

いや
勘違いさせたの俺だよ
気にしないから
そっちも気にしないで
本気で
本心で
気にしない奴なんだろうな…
中島さんがダメでもさ
逢澤さんにはいかないよ俺
絶対続かない

もっと
タフな子じゃ
ないと
俺みたいなのには
合わない
苦労を苦労と
思っちゃうタイプ
だよね
逢澤さん
安心して

苦労を苦労と
思うから
…綺麗事だ

親だって精一杯やって

そんな訳あるか

もっと明るく考えて

馬鹿になれって言ってんのか

死んでもああはなりたくねえんだ

決めてんだ

「どんな
逢澤でも」
って

続かないよ

続かない

ガラ
ガラ
ガラ

ドス
ドスン

ハア…

中島さん…結局先に帰っちゃったけど

ズーーン

次会ったら謝らないと…

すみませーん

はい！

これ

荷物のサインを…

あ…！

わかりました

いつも
お疲れ様です
……
いえ…

着替え急がないと

片桐くん達待ってる…

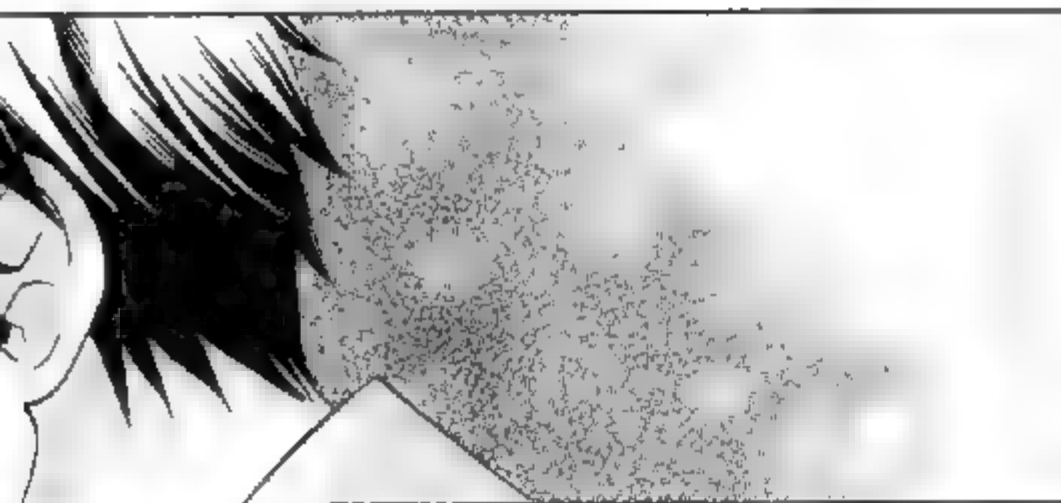
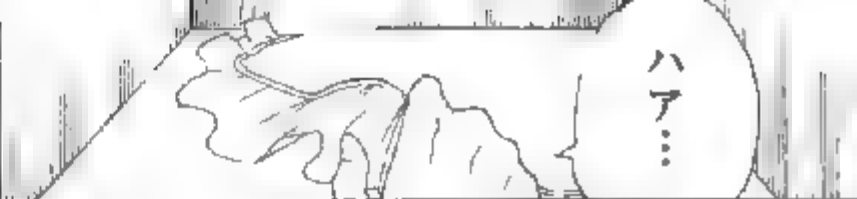
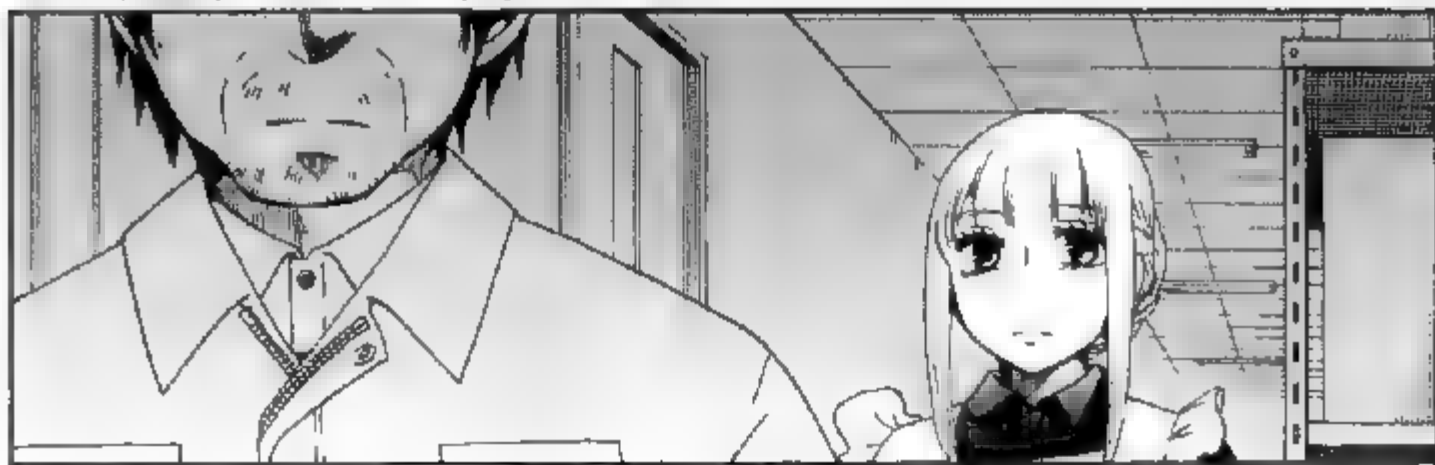
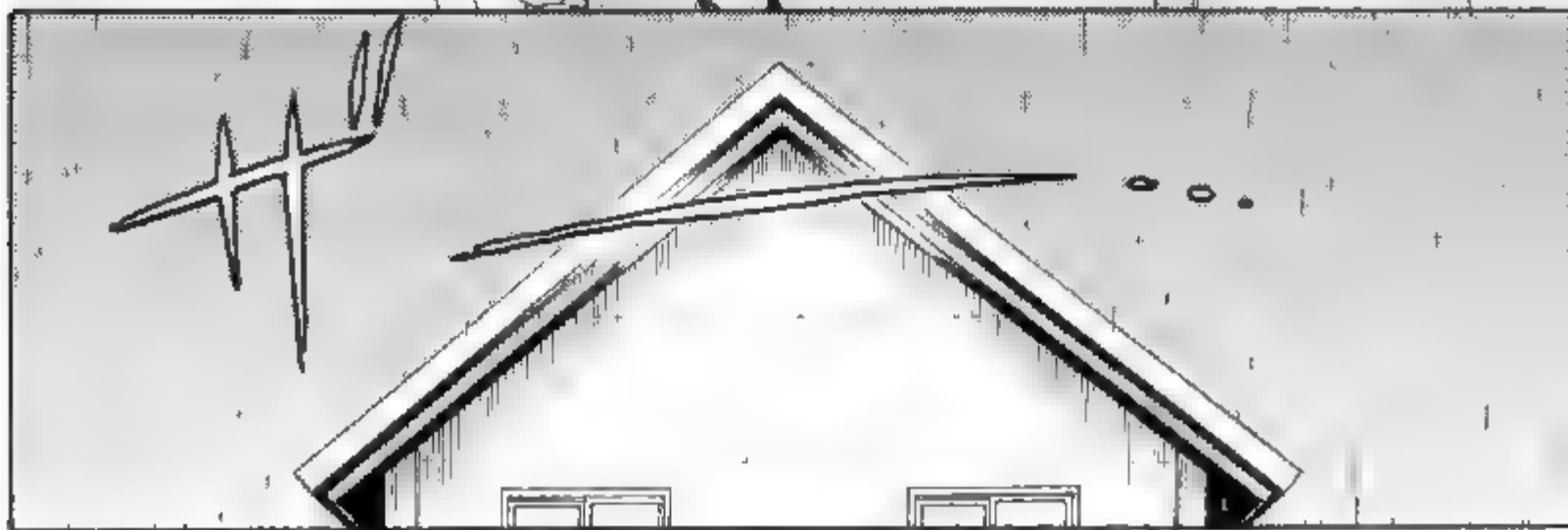
「俺の彼女なんだよ」

焼きもちかなあ…

✹中卒労働者から始める高校生活⑨／完

中卒労働者（ワーカー）から始める高校生活

ブラコンの作り方9

ザー…

おいしーーい！このクッキーおいしいー
こんなおいしーのにおじちゃん達は食べないのーー!?
もしゃもしゃもしゃ
ワハハ！そりゃよかったな
甘いのはそんなになぁ…

愛想のいい妹じゃねえか… 兄貴と違って
どっ
わはははは
ホントだなー!
きゃははは
く…

お前…
どっさり…
(お菓子をもらって帰ってきた)
どうせ物欲しそうな顔してたんだろ!?
何餌づけされてんだ
そんなことないもん!! しつれーな!
うそつけ!
自分の職場からもしょっ中食い物もらってくるじゃねえか
メロンもらったあ
メロン…!?

そういえば バイト先の おねーさんに
「真彩の顔 見てたら 無意識に 餌づけしたく なる」って 言われた事ある
真彩って そーゆー能力が あるんじゃない!?

なにを バカバカしい…
ていうか 厚かましい
だって! おにーちゃんだって 真彩に色々 くれるじゃん!?
真彩に 餌づけしたく なるからでしょ!?

そ…
それは
これ 食っていいぞ
残り１コのアイス
デカい方 食え
ケーキ分ける時
真ん中の やわらかいとこ 食え
トンカツを 分けて食べる時

それから他のアルバイト先で働くうちに少しずつ
社会の仕組みのようなものを覚えていきました。

元々がボケっとした性格の人間だったので
人並みに仕事をこなせるようになるまでに時間はかかりましたが、
二十歳過ぎ頃には勤めていたお店の
「お客様が選ぶ感じの良い店員賞」的
なものに選んでもらったりしました。
よかった…少しは役に立てる程度のスキルは身についたのかも…と
その時ホッとしたのを覚えています。

そして現在、接客のスキルはまったく関係のない
漫画家という職に就いた訳なんですが…笑
それでも若い時に
あのアルバイト時期を経験しておいて良かったと思います。
莉央も、今はしんどいと思うんですが、後々
良い経験だったと思えたらいいなあと思います。

今巻の作中で描いた「責任を持って学ぶ」という言葉、
これは私が在学中に学校の先生から実際に
言われた言葉です。

通信制の高校生活は普通の高校生活よりも「自由」が
多かったと思います。だからこそ自分で自分の事を考えなくては
ならないのだと。この事をいつでも心の中において、主人公たちの
高校生活を描いていけたらと思っています。

次巻もお付き合いどうぞよろしくお願いします。

佐々木ミノル

あとがき

「中卒労働者から始める高校生活」9巻、
読んで下さってありがとうございます！

今巻から莉央がアルバイトを始めました。
私も通信制高校時代、平日はアルバイトをしていたんですが
ほんの数ヶ月だけファミリーレストランで
ウェイトレスのアルバイトを経験しました。

当時莉央と同じ年齢で、初めての接客業で、
元々ボケっとした性格だった私は
本当に出来ない店員だったと思います。
今回の莉央と同じくらいに…

結局なぜそのファミリーレストランのアルバイトを
数ヶ月で辞める事になったかというと、
「お休みが欲しいのは通信制高校の授業がある月2回の日曜日です。」
とお店側に伝えたら
その日曜日以外は1週間連勤があったり10日連勤があったりで
軟弱な私にとってはなかなか過密な勤務表を組まれるようになり、
すぐに音を上げてしまったんですね。

「もう少しお休みが欲しいです。」と
お店に伝えればもらえただけの話だったんですが
黙ってたくさんバイトして短期間でくじけてしまいました。

「言えばいい」という事すらわかってなかったんです。

中卒労働者から始める高校生活 9

佐々木ミノル

日本文芸社